**しいをりれた『どもチェックリスト』（）**

（一社）新潟県子ども会育成連合会／令和２年１０月発行

【】

* 1から、などにをするなど、をしましょう。

【の】

* のをい、やなどの症状があればしないようにしましょう。

【への】

* りわせをけ、でのでしましょう。
* でするは、をけてもらうなど、にをけましょう。
* バスやマイクロバスなどでするは、にらないようにしましょう。

【】

* のためのマスク、こまめないをいましょう。
* だちとのをりましょう。
* さをじたときは、にならないため、りとのをり、マスクをしましょう。マスクをしたときは、おしゃべりをえましょう。
* がよくないは、すぐにをし、しましょう。そのには、のに、どんなにがよくないかをえましょう。

【】

* にったら、ずい・うがいをしましょう。
* のチェックをいましょう。

**新しい生活様式を取り入れた『子ども会活動チェックリスト』（主催者用）**

（一社）新潟県子ども会育成連合会／令和２年１０月発行

【活動前】

* 参加者に健康チェックをお願いし、発熱や風邪の症状がある場合は、参加させない。（活動当日は、学校に提出している健康チェックシートの写しを持参してもらうなど）
* 活動場所への移動は、乗り合わせを避け、家族での送迎をお願いする。
* マイクロバスなどで移動しなければならない場合は、隣同士に座らないよう、注意を促し、車内用の消毒用具を準備する。
* 3密（密閉・密集・密接）を避け、声を張り上げない活動プランを用意する。

【活動中】

* 参加者全員に自宅での体温測定の結果などを聞き取り、参加の判断をする。
* 参加者同士の間隔を常に意識し、マスクを着用した活動を行うようにする。
* 感染防止のため、こまめな手洗いをするように促す。
* 食事の際は、前を向き、おしゃべりを控えるように促す。
* 食事を用意する際は、大皿ではなく、個々に配付できるものにする。
* 活動中使用するものは、共有しない。共有する必要のあるものは、その都度消毒をして使用する。
* 熱中症対策にも心掛け、状況に応じてマスクを外してもいいことを参加者に伝える。マスクを外した際は、おしゃべりを控えるように促し、水分補給は、個人の判断で行えるようにする。
* 活動中こまめな水分補給ができる時間を位置づけ、活動を行う。
* 体調不良者が出た時は、迷わず医療機関に連絡を入れ、早めの対応を行う。
* 活動終了時に、参加者全員の健康チェックを行う。

【活動後】

* 自宅への移動は、乗り合わせを避け、家族での送迎をお願いする。
* マイクロバスを借用した場合は、触った箇所を予見し、消毒して返却する。
* 活動後数日の健康チェックを保護者に依頼する。